

国民健康保険料率 1人あたり平均 5%増の改定案を市議会に提出予定

■問い合わせ先 国保年金課（☎ 40・7045）

当市の国保加入者は毎年約 1,500 人減少しており、保険料収入は減少していく一方、1 人あたりの医療費は年々増加していく傾向にあり、歳入と歳出のバランスが崩れています（平成 27 年度末累積赤字 17.7 億円）。

市のこれまでの検討経過

「社会保障費等に関する研究会」で検討し、当市の国保の現状と課題などをまとめた研究会報告書を完成



検討を踏まえ、歳入と歳出のバランスを保ち、単年度黒字化を目指す
①医療費適正化・収納率向上対策
②政策的経費としての繰り入れ
③市民の健康意識・納付意識の向上
④保険料率の見直し



保険料率の見直しについて、「弘前市国民健康保険運営協議会」で議論・意見聴取、「議員全員協議会」での意見聴取



【弘前市国民健康保険運営協議会の答申】

平成 29 年度以降の国民健康保険料の改定料率は、**1 人あたり平均 10%増以内**とすること。

国保運営協議会の意見

①市の取り組みは最大限に行い、市民の負担感の更なる軽減に努めること／②医療関係団体や民間企業と連携しながら、市民の意識向上を十分に図ること／③県単位化後の平成 31 年度に再度財政推計をすること

さらに検討を行い、1人あたり平均 10%増から 5%増にすることを判断

運営協議会の答申や各種意見を踏まえてさらにさまざまな検討を行い、市民の負担感に配慮し、1 人あたり平均 5%増としました（1 人あたり平均年間 4,800 円増〈1 カ月あたり 400 円増〉）。

◎ 40 歳～ 64 歳の 1 人世帯の場合の例

現在（年額）	改定後（年額）	増額（年額）	1 月当増額
2 万 3,500 円	2 万 4,600 円	1,100 円	約 92 円
6 万 7,200 円	7 万 1,000 円	3,800 円	約 317 円
18 万 8,600 円	20 万 200 円	1 万 1,600 円	約 967 円

◎ 39 歳以下か 65 歳以上の 1 人世帯の場合の例

現在（年額）	改定後（年額）	増額（年額）	1 月当増額
1 万 9,000 円	1 万 9,700 円	700 円	約 59 円
5 万 4,500 円	5 万 7,100 円	2,600 円	約 217 円
15 万 3,300 円	16 万 1,100 円	7,800 円	650 円

今後の市の取り組み

①新たな取り組みの実施と強化

- ・国保料収納率向上対策（口座振替の推進・滞納者対策）
- ・特定健診受診率向上
- ・ジェネリック医薬品の利用促進

・重症化予防保健指導

- ・医療費適正化キャンペーン など

②政策的経費の繰り入れ 1.8 億円の実施（一般財源による国保への支援）

安心して医療が受けられる国保制度の維持を目指して

国民健康保険制度は、被用者保険等に属さない全ての人が加入し、我が国の国民皆保険の基盤的な役割を果たすことから、市民が安心して医療を受けることができるこの制度を維持していくことが重要であります。

保険料収納対策や健康づくりなど市として最大限の取り組みを行い、さらに政策的繰入の支援も行っていますが、国保制度を維持するためには、医療関係機関や民間企業、市民の皆さんのご協力、行政の取り組みが一体となることが必要です。

市民の皆さんには健康意識の向上と納期内納付に努めてくださるようお願いします。

市長から
市民の皆さん
へのお願い

環境ニュース

■問い合わせ先 環境管理課（町田字筒井、☎ 36・0677）

エコストア・エコオフィス認定制度

この制度は、ごみの減量やリサイクルの推進、省エネルギーなど、環境にやさしい活動を行っている店舗や事務所（会社）をエコストア・エコオフィスとして認定し、その取り組みを応援していこうというものです（市が認定している店舗や事務所は下表のとおり）。

あなたの店舗や事務所もエコストア・エコオフィスになってみませんか。申請手数料などは一切掛かりませんので、ぜひ申請を。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



エコストア優良認定事業所

1	弘前事務機器商会
2	パワーデポ弘前店
3	ドコモショップ弘前城東店
4	ドコモショップ弘前安原店
5	マックスバリュ安原店
6	ユニバース堅田店
7	ユニバース南大町店
8	ユニバース城東店
9	生協コープあおもり和徳店
10	マックスバリュ樋の口店
11	マックスバリュ岩木店
12	ヤマト運輸弘前白銀センター
13	ヤマト運輸弘前城東センター
14	ヤマト運輸弘前城南センター
15	さとちょう浜の町店
16	Uマート桔梗野店
17	Uマート弘大前店

エコストア認定事業所

1	au ショップ弘前西
2	ドコモショップ弘前駅前店
3	小山内バッテリー社弘前店
4	ユニバース松原店
5	生協コープあおもり西弘店
6	生協コープあおもり松原店

※表は平成 29 年 1 月末現在のもので（登録順）。
※6 年間継続して認定を受けているエコストア・エコオフィスを「優良認定事業所」としています。

エコオフィス優良認定事業所

1	S.K.K. 情報ビジネス専門学校	20	弘前水道
2	南建設	21	オリンパスメディカルサイエンス販売弘前営業所
3	伸和産業	22	北星交通
4	セントラル技研	23	キタコン
5	東北電力弘前営業所	24	三光化成弘前工場
6	装美舎	25	ニッカウエススキー弘前工場
7	弘前事務機器商会	26	特別養護老人ホームおうよう園
8	リコージャパン青森支社 青森営業部弘前営業所	27	青森銀行弘前支店 ほか12店舗
9	ビジネスサービス弘前支店	28	特別養護老人ホーム白寿園
10	ゴールドバック青森工場	29	デイサービスセンター白寿園
11	弘前航空電子	30	生活支援ハウス白寿の園
12	丸勘建設	31	豊産管理弘前営業所
13	東栄土木工業	32	アベックス弘前サービスセンター
14	タムロン生産本部弘前工場	33	音羽電機工業弘前工場
15	設備技研オサナイ	34	東管サービス
16	小山田建設	35	大成コンサル
17	エルシィホーム	36	日本パルスモーター岩木工場
18	キャノンプレジジョン本社・北和徳事業所	37	障害者支援施設千年園
19	キャノンプレジジョン北和徳第二事業所	38	北村技術

エコオフィス認定事業所

1	弘前農園	9	みちのく銀行弘前営業部 ほか11店舗
2	共立設備工業	10	マル長
3	共立寝具神田工場	11	猪股建設
4	弘前ドライクリーニング工場	12	東邦設備工業所
5	田中工務店	13	OK リフォーム対馬
6	東奥信用金庫本店 ほか12店舗	14	日本ホーム
7	富士建設	15	中村弘前
8	東北クリーン		

街なかカラス対策



夕方から夜明けにかけ、街なか集まるカラスの群れは路上へのふんや朝に出したごみの散らかし、景観上の問題など、市民生活へさまざまな影響を与えます。これに対して市ではこれまで、街なかカラス対策として被害防止や捕獲など、いろいろな事業を展開しており、今後もこれまでのカラス対策を検証しながら、

さらに効果的な対策に努めていきます。カラスを街なかから減らすには、行政の取り組みだけでは充分ではありません。市民の皆さんも、テグスの設置などの取り組みを実施し、カラスが住みにくい環境づくりにご理解・ご協力をお願いします。

..... 主な取り組み 1 黄色防鳥ネットの貸し出し 4 追い払い用LED懐中電灯の貸し出し

1 黄色防鳥ネットの貸し出し

ごみ集積所でのカラスによる生ごみ荒らし対策として、黄色防鳥ネットを町内会等へ貸し出ししています。

※防鳥ネットを使用するときは、ごみ袋全体を包み込むように防鳥ネット内にきっちりと納め、ブロックなどでネットを押さえつけるなど工夫してください。

4 追い払い用LED懐中電灯の貸し出し

自宅や会社付近のカラスの追い払いに役立ててもらうため、高輝度LEDライトの貸し出しを行っています。

2 ごみ集積ボックスの設置費補助

カラスによるごみ集積所での食い荒らし対策として、ごみ集積ボックスを新たに設置する町内会等に対し、設置に要する費用の一部を補助しています。

※平成 28 年度分の申請受け付けは終了しました。

3 カラス対策用テグスの提供

建物や農作物に、カラスを寄せ付けない対策として、高層建物管理者等にテグスを無償で配布し、設置の依頼、設置方法に関する情報も提供しています。

5 カラスの個体数調査

個体数の増減を年度ごとに比較・検証するため、日本野鳥の会弘前支部などと協働で実施しています。調査の結果、秋から冬にかけて 4,000 羽から 6,000 羽のカラスが集まってくるものと考えられます。

6 箱わなを使用したカラスの捕獲

カラスの個体数調整のため、市内に箱わなを 6 基設置し、捕獲を実施しています。

※捕獲数は平成 25 年度が 440 羽、平成 26 年度が 590 羽、平成 27 年度が 428 羽。その他、鳥獣被害対策として、市内山間部で銃器により、年間 1,000 羽以上を駆除。

7 定住自立圏連携事業

黒石市と連携して、個体数調査等を実施しています。併せて、近隣市町村である平川市・板柳町・藤崎町・大鰐町・田舎館村・西目屋村とも情報を共有しています。

雪の安全対策
について

屋根の雪下ろし用命綱などを貸し出します

屋根の雪下ろし中の事故を未然に防ぐため、命綱などを貸し出しています。また、雪下ろし作業は危険を伴いますので、決して1人では行わず複数の人で行ってください。

▽貸出用品 命綱、安全帯およびヘルメット一式
▽貸出場所 弘前消防署（本町、☎32・5199）／東消防署（城東中央5丁目、☎27・1151）／西北分署（小友字神原、☎93・3310）／西分署（鳥井野字宮本、☎82・3311）

※受付時間は、いずれも午前8時半～午後5時。
☎市民協働政策課（☎35・1664）



未受診の人は
早めの申し込みを

国保40歳未満（男性）健診

国民健康保険に加入している40歳未満の男性は、無料で健康診査を受けることができます。また、健診結果について、保健師・栄養士がわかりやすく説明します。

平成28年4月1日時点で国民健康保険の加入者で、30代の男性には個別に通知していますので、まだ受診していない人はぜひ申し込みください。冬期間は混み合いますので、早めの予約をお勧めします。

4月1日以降に国保に加入した人は問い合わせく

ださい。また、30歳未満（18歳以上）で受診希望の人は、ご相談ください。

▽期間 3月17日まで（土曜日でも受診可）

▽ところ 弘前市医師会健診センター（野田2丁目）

▽検査項目 身体診察、血圧測定、血液検査、尿検査

▽申し込み方法 希望日の10日前までに電話で予約を。予約の際は、住所、氏名、生年月日、電話番号、保険証番号、受診希望日をお知らせください。

■問い合わせ先 健康づくり推進課（☎37・3750）

確認じゃ！

対象者1人につき1万5,000円支給

臨時福祉給付金（経済対策分）の申請受け付けを2月28日から開始

～消費税率の引き上げによる低所得者への影響を緩和します～

対象者と思われる人に2月27日に申請書を送付しますので、忘れずに申請してください。対象だと思ふのに申請書が届かない場合は、お問い合わせください。

▽対象 平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者（支給決定前に亡くなった人は対象外）

※平成28年度臨時福祉給付金対象者…平成28年度分の市町村民税が課税されない人。ただし、平成28

年度市町村民税課税者の扶養親族等、生活保護等受給者等は除く。

▽申請受付期間 2月28日～5月31日

▽申請先 平成28年1月1日時点で居住する市町村※申請方法や受付期間は、市町村により異なります。

■問い合わせ先 臨時給付金対策室（市役所新庁舎4階、☎40・7120）

！給付金の「振り込め詐欺」にご注意ください！

市役所から給付金の関係で「手数料がかかる」「ATMに行ってください」などと、連絡をすることは絶対にありません。不審なメール・電話・郵便物があつた場合は、臨時給付金対策室または警察相談専用電話（#9110）へご連絡ください。

支給を受けるには
申請が必要です

後期高齢者医療の高額医療・高額介護合算療養費の支給

▽支給対象者 後期高齢者医療制度に加入し、医療保険と介護保険の自己負担額の両方の支払いをしている人※世帯内に後期高齢者医療制度に加入している人が複数いる場合は、世帯で合算します。

▽計算対象期間 毎年8月1日から7月31日までの1年間

▽支給額 医療保険と介護保険の自己負担額の合計が、所得区分に応じた自己負担限度額（下表参照）を超えた場合に、その超えた額が支給されます。

ただし、超えた額が500円以下の場合は支給対象となりません。

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得	67万円
一般	56万円
低所得Ⅱ	31万円
低所得Ⅰ	19万円

低所得Ⅱ…世帯員全員が住民税非課税の人

低所得Ⅰ…世帯員全員が住民税非課税の人のうち、世帯員全員の各所得金額が0円の人

※自己負担額は支払った額から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額です。

▽支給申請 支給の要件に該当すると思われる世帯には、2月下旬に青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせを送付します。届いた人は担当窓口

官民協働により
作成

ひろさき施設マップを作成しました

市の施設や体育・福祉施設、学校などの情報等を1枚にまとめた「ひろさき施設マップ」が完成しました。避難所に指定されている施設には避難所のマークを表示し、いざというときの避難所の確認にも便利です。ぜひご活用ください。

▽掲載内容 市の施設、国・県の施設、消防、体育施設、福祉施設、学校など（避難所表示あり）

▽配布場所 広聴広報課（市役所本館3階）、市民課（市

に申請してください。また、対象期間の途中に後期高齢者医療制度に加入した人や、転入してきた人などがある世帯には、支給対象となる世帯であっても、申請のお知らせが送付されない場合もありますので、対象になると思われる人はお問い合わせください。

▽申請に必要なもの 支給申請書／高額介護合算療養費・高額医療合算介護（予防）サービス費の支給申請について（お知らせ）／個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたは個人番号カード）／本人確認書類（官公庁発行の顔写真付き身分証明書など）／印鑑（認め印）／通帳（コピー可）など、口座情報のわかるもの

※被保険者が亡くなっている場合は、受領申立書の提出が必要です（事前に提出した場合は不要）。

※被保険者以外の人が申請または受領する場合は、委任状および被保険者の個人番号がわかるもの（コピー可）、申請者の本人確認書類などが必要です。詳しくは問い合わせを。

※重度心身障害者医療費の助成を受けている場合は、市町村へ受領を委任する委任状が必要です。

※対象期間中に青森県後期高齢者医療以外の医療保険や他市町村の介護保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。

■問い合わせ・申請先 国保年金課後期高齢者医療係（市役所新庁舎1階、窓口156、☎40・7046）



役所新庁舎1階）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、各出張所
■問い合わせ先 広聴広報課（☎35・1194）

なくなり次第
終了します

弘前公園の桜のせん定枝を無料配布

弘前公園では、せん定した桜の枝を無料配布します。
▽とき 2月24日、3月3日・10日・17日・24日の午前8時半から（なくなり次第終了）

▽ところ 「緑の相談所」前（下白銀町、弘前公園内）

▽その他 1人3本まで。販売目的などでの持ち帰りは禁止します／枯れた枝や病気の枝をせん定している

もので、必ず花が咲くとは限りません／作業状況や天候により準備できない場合がありますので、ご了承ください。

※せん定作業中は枝の落下など大変危険なため、近づかないようにしてください。

■問い合わせ先 公園緑地課（☎33・8739）

市民の皆さんから
公募します

弘前市男女共同参画プラン懇話会の委員を募集

弘前市男女共同参画プランの策定や進行管理（指標の達成状況や関係事業の実施状況の点検評価）の審議をするための懇話会の委員の任期が平成 29 年 3 月 31 日で終了することに伴い、新たに委員を募集します。

▽**応募資格** 市内に在住する満 20 歳以上の人
※市のその他の審議会などの委員、国・地方公共団体の議員および職員を除く

▽**募集人員** 1 人

▽**応募期限** 3 月 3 日（必着）

▽**任期** 委嘱の日から 4 年

▽**会議の開催** 平成 29 年度の会議は 6 回程度、原則として平日の日中もしくは夜間に開催予定

※必要に応じ、託児室を用意します。

▽**報酬など** 会議 1 回の出席につき、1 万円の報酬および交通費を支給

▽**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたは E メールで提出ください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号

②「私が考える弘前市における男女共同参画」をテーマとした作文（800 字程度）

※応募書の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、市民参画センターで配付します。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽**選考方法** 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

■**問い合わせ・申込先** 市民参画センター（〒 036・8355、元寺町 1 の 13、☎ 31・2500、ファクス 36・1822、E メール sankaku-1@hi-it.jp）

意見や提案を
お寄せください

ひろさきライフ・イノベーション戦略（案）へのパブリックコメントを募集します

市では、弘前大学医学部を中心とする充実した医療機関や弘前大学 COI 研究推進機構による先進的な取り組みを背景に、市民の健康増進や健康医療産業の集積を進める健康・医療分野の人口減少対策の一つとして、「ひろさきライフ・イノベーション戦略」の策定に取り組んでいます。

このたび、戦略（案）がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▽**募集期間** 2 月 24 日～3 月 15 日（必着）

▽**戦略（案）の閲覧方法**

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日を除く）

ひろさき未来戦略研究センター（市役所本館 3 階）、岩木総合支所総務課（賀田 1 丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ 3 階）、市民課城東分室（末広 4 丁目、総合学習センター内）、各出張所

▽**対象**

①市内に住所を有する人

②市内に事務所などを有する人または団体など

③市内に勤務する人

④市内の学校に在学する人

⑤本市に対して納税義務を有する人、または寄付を行う人

⑥本戦略（案）に利害関係を有する人

▽**提出方法** 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「ひろさきライフ・イノベーション戦略への意見」など）を記入の上、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒 036・8551、上白銀町 1 の 1、ひろさき未来戦略研究センターあて

②ひろさき未来戦略研究センターへ直接持参（土・日曜日を除く）

③ファクス…35・7956

④E メール…hif@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽**意見の公表など** 寄せられた意見などは、戦略策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■**問い合わせ先** ひろさき未来戦略研究センター（☎ 40・7021）



弘前市出前講座

～豊富なメニューで
お待ちしております～



市民の皆さんの自主的な学習会などに市の職員を派遣し、制度や行政の情報を積極的に提供する「弘前市出前講座」を実施しています。

4 月から次の 4 講座を新設しますので、ぜひご利用ください。

①**国際交流員・国際化推進員のしごと**

②**コンパクトなまちづくり**

③**福祉避難所について**

④**弘前の社会教育について**

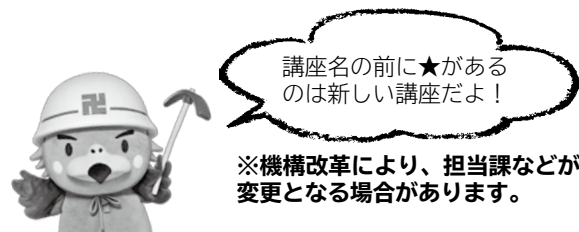
※講座のメニューは 7～9 ページに掲載しています。

★**出前講座ってなぁに？**…市民の皆さんが関心のある講座をメニューから選んでください。市の職員が指定の場所に出向き、分かりやすく説明します。

★**誰でも利用できるの？**…市内に在住、または通勤・通学する 5 人以上のグループなら、誰でも利用できます。ただし、営利活動を目的とした催しなど、出前講座の趣旨に反する場合は利用できないこともあります。

平成 29 年度

弘前市出前講座メニュー



分野	No.	講座名	主な内容	担当課等
市 政	1	弘前市経営計画について	弘前市経営計画による地域経営について	ひろさき未来戦略研究センター
	2	弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略	弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる地方創生の取り組みを紹介	ひろさき未来戦略研究センター
	3	ビックデータ・オープンデータの活用推進について	ビックデータ・オープンデータの概念や活用事例、弘前市の取り組みなどを紹介	ひろさき未来戦略研究センター
	4	「政策効果モニター」「地域経営アンケート」について	「政策効果モニター」「地域経営アンケート」の調査結果について	ひろさき未来戦略研究センター
	5	弘前市の行政改革	行政改革の取り組みについて	ひろさき未来戦略研究センター
	6	指定管理者制度	指定管理者制度について	ひろさき未来戦略研究センター
	7	人口減少の抑制に向けた市の取り組み	人口減少の抑制に向けた市の取り組みを紹介	ひろさき未来戦略研究センター
	8	弘前市の行政組織	市の組織について	人材育成課
	9	情報公開制度のしくみ	情報公開制度の利用方法について	法務契約課
	10	弘前市の個人情報保護のしくみ	制度の内容について	法務契約課
	11	あなたと市政をつなぐ 広聴広報活動	市長車座ミーティング、わたしのアイデアポストの利用の仕方、広報ひろさき、ウェブサイトやテレビ・ラジオ放送などについて	広聴広報課
	12	SNSを活用！ 弘前の魅力を SNS を活用して発信している当市の取り組みを説明するほか、拡散された具体的事例の紹介		広聴広報課

※次ページへ続きます。

分野	No.	講座名	主な内容	担当課等
市政	13	★国際交流員・国際化推進員のしごと	中国出身の国際交流員とニュージーランド出身の国際化推進員による、弘前市役所での業務について	広聴広報課
	14	弘前市の財政	市の予算編成、財政の現状	財務政策課
	15	身近な公共施設について考えてみよう！	私たちの身近な公共施設には、どのような問題があって、どのような取り組みが行われているのでしょうか？	財産管理課
	16	「ひろさき便利まっぷ」を使ってみよう	「ひろさき便利まっぷ」の操作方法や活用方法を紹介※インターネット通信ができるパソコンが必要です。	情報システム課
	17	市民税・県民税について	市民税・県民税の計算方法、申告書の書き方	市民税課
	18	固定資産税・都市計画税について	土地や家屋の評価のしくみと税金の計算方法について	資産税課
	19	市税の収入	市民税、固定資産税の収入実績や各種納付方法について	収納課
	20	弘前市市民参加型まちづくり１％システムとは？	市民活動を応援する制度「市民参加型まちづくり１％システム」について、制度概要、採択事例などをわかりやすく説明	市民協働政策課
	21	協働によるまちづくりとは？～協働によるまちづくり基本条例について～	市民・議会・執行機関３者の協働によるまちづくりを定めた「弘前市協働によるまちづくり基本条例」の内容などの説明	市民協働政策課
	22	男女共同参画社会	男女共同参画社会について	市民参画センター
産業	23	農業経営者応援講座	認定農業者制度・農業金融制度の概要、農業経営改善計画の作り方	農業政策課
	24	農家の家族経営協定のはなし	家族経営協定とは、協定書の締結まで	農業委員会事務局
	25	農業者年金	農業者年金の制度について※事前にデータを頂ければ、試算ができます。	農業委員会事務局
	26	中小企業のための融資制度	主な融資制度について	商工政策課
	27	中心市街地の活性化	中心市街地活性化の取り組みについて	商工政策課
	28	弘前市の特産品	弘前の特産品いろいろ	商工政策課
観光・文化	29	弘前感交劇場	津軽地域全体を一つの劇場ととらえ、観光客と地域住民が共感共鳴できる「感動と交流」の旅のスタイルを展開する弘前の観光施策	観光政策課
	30	弘前の四大まつり	弘前の四大まつりについて	観光政策課
	31	弘前公園のサクラ	サクラの歴史と管理の工夫について	公園緑地課
	32	弘前公園の古木名木	弘前公園にある歴史的な古木名木の紹介	公園緑地課
	33	弘前市の保存樹木	大切にしたい保存樹木をスライドなどで紹介	公園緑地課
	34	弘前城植物園の楽しみ方	植物の種類と花の見ごろ	公園緑地課
都市基盤	35	弘前城本丸石垣修理	弘前城の天守曳屋から石垣修理まで、100年ぶりの大事業について解説	公園緑地課
	36	私道整備の補助制度	制度の概要、事業の進め方、負担割合	建設政策課
	37	地震からわが家を守ろう	木造住宅の耐震診断と耐震改修について	建築指導課
	38	空き家対策	空き家・危険家屋対策と空き家・空き地バンク制度について	建築指導課
	39	都市計画とまちづくり	土地の利用や建物の建て方のルール、道路や公園の計画など、まちづくりに必要な内容について	都市政策課
	40	弘前市の景観計画	岩木山の眺めや城下町のまちなみなど、弘前ならではの景観を守り、創り、育てるための取り組みについて	都市政策課
	41	子ども向け景観学習	市内の魅力的な建物、風景の紹介や弘前市景観計画に基づく取り組みや自分たちのできることを分かりやすく説明（座学）	都市政策課
	42	みんなで考えよう！ くらしの中の公共交通	路線バスをはじめとする公共交通の現状と活性化について	都市政策課
	43	地域まち育てについて	市民と行政が協働で、自分たちでできることからまちづくりに継続的に取り組む「まち育て」の考え方と、中学校区に分けた地域の構想づくりについて	都市政策課
	44	★コンパクトなまちづくり	将来における少子高齢化を見据えた公共交通と連動したコンパクトなまちづくりを説明します	都市政策課
	45	緑化推進について	くらしに役立つ緑の働きと重要性など	公園緑地課
	46	弘前型スマートシティ	エネルギーやICTを活用したまちづくりや融雪対策など、弘前型スマートシティの概要と取り組みについて	スマートシティ推進室
	47	弘前市の水道ビジョン	水道事業のこれからの取り組み	上下水道部総務課
	48	水道とくらし	水が蛇口から出るまで	水道施設課
	49	地域防災対策	地域や家庭で行う災害への備えと防災活動について	防災安全課
安全・生活環境	50	弘前市国民保護計画	弘前市国民保護計画の内容について	防災安全課
	51	★福祉避難所について	災害時に二次避難所として開設される福祉避難所について	福祉政策課
	52	悪質商法について	消費者被害の多い悪質商法手口紹介や対応方法について	市民生活センター
	53	はじめよう！ボランティア	ボランティアの楽しみ方、受け入れ方や活動についてお話しします	市民参画センター
	54	わかりやすい戸籍の届出	戸籍のしくみ、各種届出の書き方	市民課
	55	くらしの中の雪対策	除排雪の方法、消・流雪溝・雪置き場の利用について※7月～10月に限り開催します。	道路維持課

分野	No.	講座名	主な内容	担当課等
	56	高齢者等の交通安全	高齢者等が交通事故に遭わない、起こさないためのポイント	都市政策課
	57	ごみ減量・資源化について	ごみ処理の現状 分別ごみのゆくえなど	環境管理課
	58	はじめよう！ ダンボールコンポスト	家庭で簡単に生ごみを利用して堆肥（たいひ）を作る、ダンボールコンポストの作り方	環境管理課
	59	クイズで楽しくエコライフ！	地球温暖化について、クイズで楽しく学びます	環境管理課
	60	ごみの分け方出し方（事業所版）	当市の排出割合が多い事業所系ごみについて、ごみの種類や分別のしかた、リサイクルの方法などについてのレクチャー	環境管理課
	61	あなたからはじめよう！ 生ごみの水切り	生ごみの重量の約80％は水分。大幅なごみの減量につながる水切りについて実演を交え説明	環境管理課
	62	地域のみんなではじめよう 再生資源回収運動	自主的なリサイクル活動である再生資源回収運動の活動のはじめ方やしぐみ、ノウハウについて	環境管理課
	63	くらしの中の再生可能エネルギー	私たちのくらしの中に再生可能エネルギーをどのように活用できるのかについて	スマートシティ推進室
	64	認定こども園・幼稚園・保育所のはなし	保育料（利用者負担額）の決定方法、利用状況	子育て支援課
	65	児童館と放課後児童クラブ	児童館・児童センターの事業と利用方法、放課後児童健全育成事業（なかよし会・児童クラブ）について	子育て支援課
子育て	66	子育ての負担を軽減	児童手当と子ども医療費の受給資格など	子育て支援課
	67	ひとり親の生活を応援	児童扶養手当とひとり親家庭等医療費の受給資格など	子育て支援課
	68	児童虐待	児童虐待について	子育て支援課
	69	DV（ドメスティックバイオレンス）	DV（配偶者等からの暴力・デートDV）について	子育て支援課
	70	青少年健全育成	非行の現状、非行防止対策、環境浄化対策、子どもを取り巻くインターネット環境	少年相談センター
	71	乳幼児の事故予防講座	家庭に多い事故とその予防法について	健康づくり推進課
教育	72	地域の力で学校を応援しませんか～これからの教育環境～	小中一貫教育システムやコミュニティ・スクール、子ども達が集団の中で学べる環境など、今後弘前市が目指す教育環境について	学校づくり推進課
	73	公民館は学びの支援隊	学び合い、つながり合える学びの場を紹介	中央公民館
	74	津軽の歴史～藩主たちの時代～	弘前藩を治めた12人の藩主たちのエピソードを交えた弘前の歴史について	市立博物館
	75	★弘前の社会教育について	子どもから高齢者まで学び続けるために～社会教育事業の紹介～	生涯学習課
	76	障害福祉サービス	障害者総合支援法による福祉サービスについて	福祉政策課
	77	障害者手帳のしくみ	障害者手帳の申請から認定までと受けられるサービスについて	福祉政策課
健康・福祉	78	障がい者の医療制度	障がい者の医療制度について	福祉政策課
	79	成年後見制度で安心な老後を	認知症などで判断力が十分でない人の権利や財産を守るために活用できる、成年後見制度について	福祉政策課
	80	介護保険制度のしくみ	○介護認定・介護給付について ○介護保険料について	介護福祉課
	81	高齢者の福祉	高齢者のための介護保険以外のサービスについて	介護福祉課
	82	弘前市安心安全見守りネットワーク	高齢者などの見守り事業の概要と地域でできる見守り方を紹介	介護福祉課
	83	国民健康保険制度のしくみ	制度の概要、医療給付の内容、各種届出	国保年金課
	84	後期高齢者医療制度のしくみ	制度の概要	国保年金課
	85	国民年金制度のしくみ	国民年金の保険料、保険料免除・納付猶予制度、受給資格、各種届出	国保年金課
	86	誰でもゲートキーパー講座	心の悩みを抱えている人を支える人（ゲートキーパー）になるためのポイント	健康づくり推進課
	87	血管を若く保つための講座	動脈硬化予防のための生活習慣（血管年齢測定を含む）	健康づくり推進課
	88	健康な食生活講座	妊婦の食生活、生活習慣病予防の食生活、高齢者の食生活、親子で見直す食生活、幼児・学童・思春期の食生活	健康づくり推進課
	89	たばこの健康被害防止対策について	市の取り組み状況、「弘前市たばこの健康被害防止対策の指針」の内容、受動喫煙防止対策のあり方等について	健康づくり推進課
	90	予防接種について	予防接種の種類、定期的対象年齢、接種間隔、一般的注意事項について	健康づくり推進課
	91	市議会のしくみ	市議会の進め方、市政と市議会の関係	議会事務局
	92	選挙のしくみ	選挙の概要と選挙運動などについて・模擬投票	選挙管理委員会事務局
	93	課長がおじゃまします	課の主な取り組みを紹介	全課室
その他	94	マイナンバー	マイナンバー制度について	ひろさき未来戦略研究センター

※昨年度実施の「防火の豆知識」、「住宅防火対策」、「あなたも出来る応急手当」は、消防本部（☎ 32・5103）で受け付けます。

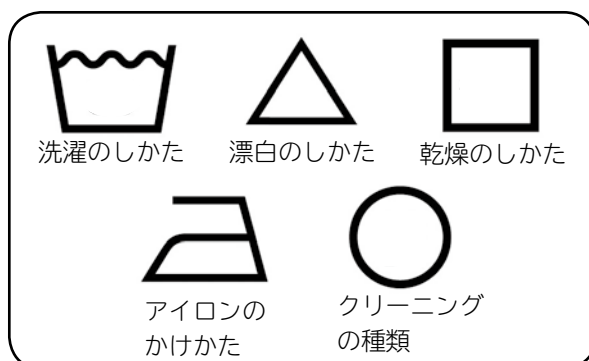
洗濯表示が 変わりました。

5つの基本記号と付加記号の
組み合わせで表示されます

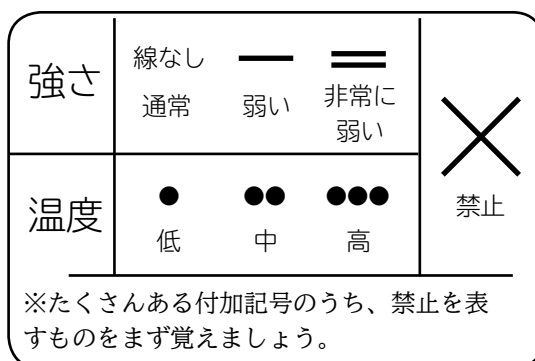
昨年12月から、新しい「洗濯表示記号」が付いた衣類が販売されています。新しい表示を覚えて、大切な衣類を正しく取り扱いましょう。詳しくはホームページ (<http://www.meti.go.jp/main/60sec/2016/20160804001.html>) をご覧ください。

■問い合わせ先 市民生活センター (☎ 34・3179)

▼5つの基本記号



▼付加記号

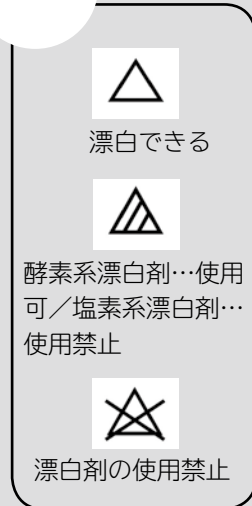


例えば、以下のように表示されます。

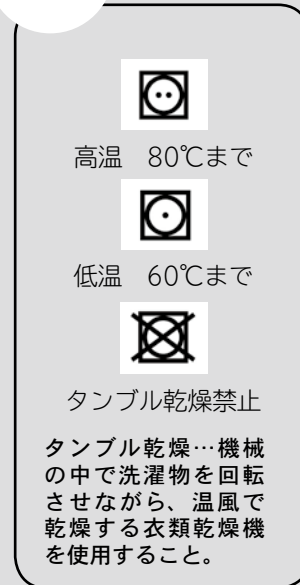
▼家庭洗濯



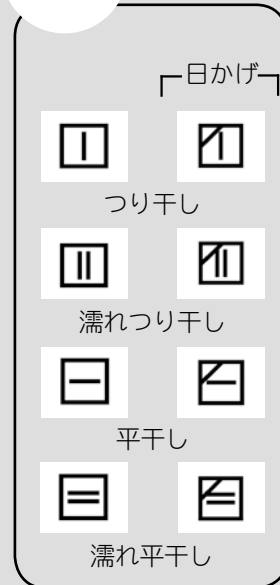
▼漂白



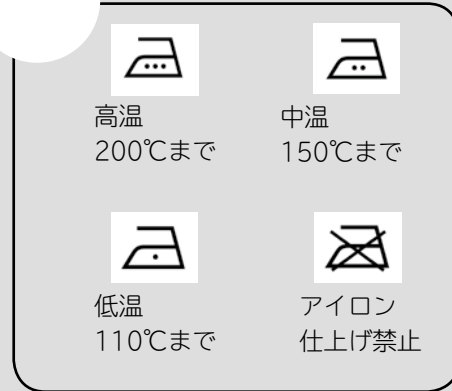
▼タンブル乾燥



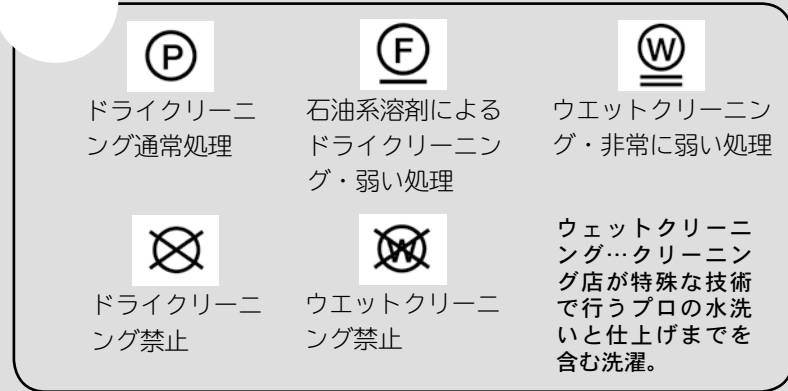
▼自然乾燥



▼アイロン



▼クリーニング



暮らしの information

♪ イベント

スノーシューで雪山を
歩く・見る楽しさを
体験しよう！2017

▽日程と内容 ①2月20日…スノーシューの履き方・歩き方、②2月27日…雪原を歩いてみよう、③3月2日…星空のもと夜景を見よう百沢スキー場ナイトハイク、④3月6日…桜林公園スノーハイク
▽ところ 岩木山総合公園 (百沢字裾野)、岩木山百沢スキー場周辺
▽講師 小田桐匡孝さん (全日本ノルディックウォーキング連盟主任講師)
▽定員 各回 20人
▽参加料 無料 (③はリフト券250円)
▽その他 スノーシュー・ストックの貸し出しあり。弘前駅前・市立観光館前から無料シャトルバスを利用できます。詳しくはお問い合わせください。
問各回の3日前までに、岩木山総合公園 (☎ 83・2311) へ。

文化財課の催し

【「堀越城跡発掘調査 40年の歩み」パネル展】
▽とき 2月24日～27日、午前9時～午後5時
▽ところ 堀越公民館 (門外2丁目)
▽内容 現在、市で整備事業を行っ

ている史跡堀越城跡のこれまでの調査成果をパネルなどで紹介。25日・26日は市職員が解説
【ふるさとの歴史・文化財マップ作品展】
▽とき 2月24日～27日、午前9時～午後9時
▽ところ ヒロロスクエア (駅前町、ヒロロ3階)
▽内容 東目屋・時敏・福村小学校の6年生が各学区にある文化財などを調査し、その成果をまとめたマップの展示
～共通事項～
▽観覧料 無料
問文化財課 (☎ 82・1642)



▲現在の堀越城跡

(☎ 40・7016、 E hif@city.hirosaki.lg.jp)

弘前市文化団体協議会講演会

▽とき 2月25日 (土) 午後1時～3時
▽ところ ホテルニューキャッスル (上鞘師町) 2階曙の間
▽演題 「音楽と共に生きる」
▽講師 今廣志さん (音楽ネットワーク弘前代表)
▽入場料 無料
※事前の申し込みは不要。当日は、北の四重奏の演奏と、青森県民文化祭オープニングフェスティバルの映写も行います。
問弘前市文化団体協議会事務局 (鐵心書道会内、☎ 34・6555)

オープンデータアイデアソン

「健康」をテーマに、オープンデータを使ったまちづくりを一緒に考えます。
▽とき 2月25日、3月4日の午前10時～午後4時半 (1日のみの参加も可)
▽ところ 土手町コミュニティパーク多目的ホールA
▽対象 高校生以上=30人程度
▽参加料 無料
▽持ち物 昼食
▽申し込み方法 Eメール (氏名・年齢・職業・電話番号・関心のある地域課題を記入) で、2月20日までに申し込みを。
問ひろさき未来戦略研究センター

こどもの森3月の行事

◎自然教室『雪であそぼう!』
▽とき 3月5日 (日) 午前10時～正午
▽ところ こどもの森 (坂元字山元、久渡寺境内)
▽対象 小学生以上 (親子参加可)
※小学生未満は保護者同伴。
▽持ち物 飲み物、替えの下着・靴下、雨具、防寒着
▽参加料 無料
※事前の申し込みが必要。
▽冬季開館日 毎週土・日曜日、祝日、小中学校の春休み期間。
問こどもの森ビジターセンター (☎ 88・3923) / 市みどりの協会 (☎ 33・8733)

第15回春の文化芸能祭

▽とき 3月5日 (日)、午後1時～ (開場は午後0時半)
▽ところ 岩木文化センター「あそべる」 (賀田1丁目)
▽入場料 無料
※事前の申し込みは不要。
問岩木文化協会 (長谷川さん、☎ 携帯 090・4638・4322)

【出演団体など】

♪オープニング みんなで歌おう
長谷川健 Swing Hat Jazz Orchestra、岩木コーラス、あそべる歌の会 (歌謡)
♪第一部…成田千恵子さん (歌謡) / 岩木コーラス (合唱) / 吉田稔さん (ピアノ弾き語り) / あそべる歌の会 (歌謡) / 岩木手踊り会 (手踊り) / 弘前櫻会 (よさこいソーラン) / ヒップスバンド (バンド演奏) / 弘前相撲甚句愛好会 (相撲甚句) / 長谷川清一さん (舞踊) / 三津谷貴之さん (歌謡)
♪第二部…長谷川健 Swing Hat Jazz Orchestra (Jazz 演奏)

『夫婦で移住しました！』 弘前ぐらしトークイベント in 東京	🏠ひろさき移住サポートセンター 東京事務所（☎東京 03・6256・0801、📠03・6256・0802、📧hif-tokyo@city.hirosaki.lg.jp）
地域おこし協力隊として当市に移住した夫婦のトークイベントです。協力隊としての活動内容や弘前での暮らしなどについてお話しします。当日は移住支援制度の説明と個別相談も行います。首都圏に知り合いのいる人は、周知のご協力をお願いします。 ▽とき 3月11日（土） 午後1時～4時15分 ▽ところ 移住・交流情報ガーデン（東京都中央区京橋1丁目） ▽申し込み方法 電話かファクスまたはEメール（氏名・連絡先を記入）で、3月6日までに申し込みを。	サタディプラン 土曜日に小・中学生を対象に、無料で開催します。 ▽日程・会場 【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】 ○わくわく☆こどもプラネ（子ども向けのプラネタリウム投影） 3月4日・11日・18日・25日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561） 【弘前図書館（下白銀町）】 ○おたのしみおはなし会と図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居

生きがいセンターの教室

各教室の受講者を募集します。期間はいずれも4月～平成30年3月の1年間です。
▽ところ 生きがいセンター（南袋町）
▽対象 おおむね65歳以上の市民
▽受講料 無料（一部の教室は教材費が必要）
▽申し込み方法 はがきに住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・電話番号・教室名（1人2つまで。健康料理教室は①または②のいずれか1つ）を記入し、2月28日（当日消印有効）までに、生きがいセンター（〒036・8272、南袋町1の20）へ。電話での申し込みはできません。
※受講希望者が定員を超えた場合は、抽選で決定。より多くの市民に参加してもらうため、同じ教室での受講が初めての人、連続して3年を超えない人の順に優先。結果は後日通知します。
🏠生きがいセンター（☎38・0848、月曜日と祝日の翌日は休館日）

教室名	主な活動日程	定員
書道教室	毎月第1・3水曜日、午後1時半～3時半	35人
クレヨン画教室	毎月第1・3水曜日、午前10時～正午	40人
日本舞踊教室	毎月第2・4水曜日、午前10時～正午	20人
茶道教室（表千家）	毎月第1・3木曜日、午前10時～正午	15人
茶道教室（裏千家）	毎月第2・4木曜日、午前10時～正午	15人
健康料理教室①	毎月第3金曜日、午前10時～午後1時	25人
健康料理教室②	毎月第4金曜日、午前10時～午後1時	25人
健康体操教室	毎月第1・3土曜日、午前10時～正午	25人
歌謡（カラオケ）教室	毎月第2日曜日の午後3時～5時と毎月第4日曜日の午後2時～5時	40人
社交ダンス教室	毎月第1・3日曜日、午後1時半～3時半	男性=15人 女性=25人

などと図書館地下書庫の探検。対象は小学校低学年） 3月4日の午前11時～正午／弘前図書館（☎32・3794）
【市立博物館（下白銀町）】
○親子鑑賞会（開催展示会の鑑賞。保護者も無料） 3月4日・11日・18日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）
【市立郷土文学館（下白銀町）】
○親子文学散歩（クイズを解きながら観覧） 3月4日・11日・18日の午前10時～正午／市立郷土文学館（☎37・5505）
🏠各会場へ。
※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料です。サタディプラン以外の日もご利用ください。

春休み親子体験！！
ステンドグラスづくり

▽とき 3月26日（日）の午前10時～正午、午後2時～4時
▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）2階大会議室
▽対象 小学生以上の親子＝各回20組（先着順）
▽参加料 1組2,000円
▽申し込み 2月15日から、学習情報館窓口で受け付けます。
🏠学習情報館（総合学習センター内、☎26・4800）



教室・講座

第3回ぐらしの消費者講座
～学ぼう 成年後見制度～

身の回りには、購入や申し込みなど契約をする機会がたくさんあります。もし理解力や判断力に不安を感じているなら、成年後見制度の概略や手続きの方法などを学びませんか。
▽とき 2月22日（水）
午後2時～
▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2
▽講師 三上富士子さん（弘前市成年後見支援センター）
※事前の申し込みは不要。
🏠市民生活センター（☎34・3179）

元気になるKIDS COOKING!
青森の米粉で作る
シフォンケーキ教室

▽とき 2月25日（土）
午前10時～正午（予定）
▽ところ 宮川交流センター（堅田2丁目）調理室
▽内容 シフォンケーキ作り、春のお花を生ける
▽対象 小学生以下＝20人（先着順）
※未就学児は保護者同伴。
▽参加料 1人300円
▽持ち物 エプロン、三角きん、ハンドタオル、ふきん、はさみ
🏠2月20日までに、美・育・食育はなか（工藤さん、☎携帯090・9747・7480、📧hanakafamily@gmail.com）へ。
※平成28年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

リンパストレッチ教室

リンパについて学びながら、ストレッチ・マッサージ・顔のリフトアップなどを行います。
▽とき 3月1日・8日・15日の午前10時半～正午（1回のみの参加可）
▽ところ 北辰学区高杉ふれあいセンター（独狐山山辺）
▽講師 塩崎雅子さん
▽対象 市民＝10人程度
▽参加料 1回300円
▽持ち物 バスタオルかヨガマット（敷物として）、フェースタオル、手鏡（スタンド型）
🏠2月17日～28日に、電話で、北辰学区高杉ふれあいセンター（☎95・3601、月曜日と祝日の翌日は休館日）へ。

市民ボランティアによる
パソコン講座

【デジタルカメラ画像入門講座】
▽とき 3月3日・10日の午前10時～午後3時
※2日間で1セットの講座です。
▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）
▽内容 デジタルカメラで撮影した

画像の取り込み、保存整理の仕方、活用方法など
▽対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民＝30人（先着順）
▽参加料 無料
▽持ち物 筆記用具、デジタルカメラのメモリーカード、カードリーダー、USBメモリ、CD-RまたはDVD-R1枚、昼食
🏠2月19日から、学習情報館（総合学習センター内、☎26・4800、午前8時半～午後5時）へ。

中級古文書読み方講習会

弘前図書館所蔵の藩政時代の古文書を活用した読み方講習会です。
▽とき 3月4日・18日・25日の午後2時～5時
▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
▽講師 薦谷大輔さん（弘前大学国史研究会会員）
▽対象 高校生以上で、古文書のある程度読める人、弘前図書館主催の初級講座を修了した人など＝30人（先着順）
▽受講料 無料（別途テキスト代700円が必要）
🏠2月28日までに、弘前図書館（☎32・3794）へ。

サンライフ弘前
体力づくり教室

▽とき 3月6日・13日の午後3時～4時半
▽ところ サンライフ弘前（豊田1丁目）
▽内容 初心者向けの器具を使った体力づくり
▽定員 20人
▽参加料 100円（保険料として）
▽持ち物 室内用シューズ、タオル、運動のできる服装
🏠電話で、サンライフ弘前（☎27・2811）へ。

ほっと・ぼらんていあ
参加者募集

気軽に誰でも参加し、情報収集ができるボランティア講座です。
▽とき 3月4日（土）、午後1時

半～3時半
▽ところ 市民参画センター（元寺町）3階グループ活動室
▽テーマ 「81歳！これからも語り続けます。～一人一人の顔を見て語ることの大切さ～」
▽講師 菊地菊代さん（津軽かたりべの会長）
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
🏠ボランティア支援センター（市民参画センター内、☎38・5595）

三省地区交流センター
ヨガ教室

▽とき 3月4日・11日・18日の午後2時～3時
▽ところ 三省地区交流センター（三世寺字鳴瀬）
▽内容 無理せず手軽にできる初心者向けヨガ
▽講師 下山明子さん
▽定員 20人（先着順）
▽参加料 無料
▽持ち物 ヨガマット（持っていない人には貸し出します）、タオル、飲み物、動きやすい服装
🏠2月28日までに、三省地区交流センター（☎95・3760、月曜日は休館）へ。

だしソムリエ3級検定講座

日本古来から伝わる「だし」（かつお節、昆布、煮干し）について学び、正しい「だし」のとり方を修得します。聞くだけではなく、実際に見て、触って、感じてという五感を大切にした体験型の講座です。講義終了後に、筆記とテイスティングの試験を行います。
▽とき 3月5日（日）、午後1時～5時（開場は午後0時45分）
▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室1
▽講師 奥村雅美さん（だしソムリエ協会認定講師）
▽定員 20人
▽受講料 15,800円
▽申し込み方法 だしソムリエ協会ホームページ（https://dashi.be/）から申し込みを。
🏠だしソムリエ協会（奥村さん、☎携帯090・2271・6203）

第6回読み聞かせボランティア講習会
絵本が好きで、子どもたちに楽しい絵本を読んであげたいけど、やりかたが分からないという人を対象に開催します。 ▽とき 3月5日（日） 午前10時～正午 ▽ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）会議室 ▽内容 おはなし会で子どもをひきつけるテクニックの紹介、ペープサート（紙人形劇）の作成と実技指導 ▽講師 岩木図書館読み聞かせボランティア ▽定員 20人 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みは不要。 📍岩木図書館（☎82・1651）
あおもりのいのちの電話公開講座
▽とき 3月9日（木） 午後6時半～8時 ▽ところ 市民文化交流館（駅前町、ヒロロ4階）ホール ▽テーマ 「ちょっといい人生のつくり方」 ▽講師 玄侑宗久さん（作家、臨済宗福聚寺住職） ▽参加料 無料 📍ファクスで、あおもりのいのちの電話事務局（☎38・4343、📠38・5355、平日の午後1時～5時）へ。
第5回博物館歴史講座
弘前の歴史を分かりやすく紹介します。 ▽とき 3月12日（日）、午後2時～3時ころ ▽ところ 市立博物館（下白銀町）ホール ▽テーマ 「江戸時代の人とは、天気不正（気象悪化）の原因をいかに考えたか？－白神の恵みと災い－」 ▽講師 長谷川成一さん（弘前大学名誉教授） ▽定員 100人（先着順） ▽参加料 無料（別途観覧料が必要） ▽申し込み 2月21日の午前8時半から電話で受け付け。

▽その他 駐車場に限りがあるため、公共交通機関を利用するか、周囲の有料駐車場をご利用ください。 📍市立博物館（☎35・0700、午前8時半～午後5時）
ベテランズセミナー
万が一災害に遭っても、適切な対応ができれば被害を最小限に抑えられます。地域の防災対策について考えてみませんか。 ▽とき 3月16日（木） 午前9時半～11時 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階中会議室 ▽テーマ 地域防災対策 ▽講師 市職員 ▽対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度 ▽受講料 無料 ▽申し込み方法 電話かファクスまたはEメール（住所〈町名まで〉・氏名・電話番号を記入）で、3月13日までに申し込みを。 ※講座終了後、平成28年度の閉講式を行います（30分程度）。 📍中央公民館（☎33・6561、📠33・4490、📠chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）
🍀 その他
お金や暮らしに関する相談会
～解決の糸口を見つけに行こう！～ ▽とき 3月4日（土） 午前10時～午後4時 ▽ところ 市民生活センター（駅前町、ヒロロ3階） ▽相談料 無料 ※事前の電話予約が必要。 📍消費者信用生活協同組合青森事務所（☎フリーダイヤル0120・102・143）
平成28年度岩木健康増進プロジェクト結果報告会
健康のレベルアップに役立つ最新情報や実践例について、弘前大学の医師などがお話しします。 ▽とき 3月4日（土） 午前9時～正午

▽ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）2階大ホール ▽対象 市民 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みは不要。 📍弘前大学大学院医学研究科社会医学講座（☎39・5041）／弘前市保健センター（☎37・3750）
収入保険制度への加入には青色申告が必要です
政府の農林水産業・地域の活力創造本部で、青色申告を行っている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定しました。 ▽制度の概要 ○自然災害に加え、価格低下による収入減少も補てん／○補てん対象は、農産物の販売収入全体／○加入するかどうかは、農業者の任意／○農業者の収入は、青色申告書類で確認 新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、3月15日までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。 この申請を行えば、平成29年分の所得から青色申告を行うことができます（申告時期は平成30年2月～3月）。 📍東北農政局青森県拠点（青森市長島1丁目、青森法務総合庁舎、☎青森017・775・2151）
女性のための女性司法書士による無料相談会
相続・成年後見・借金・家族間の問題などを抱えた女性の相談に応じます。なお、事前の予約は不要です。 ▽とき 3月4日（土） 午前10時～午後4時 ▽ところ アスパム（青森市安方1丁目）5階「あすなろ」 📍青森県司法書士会（☎青森017・776・8398）
避難準備情報等の名称を変更
平成28年に発生した台風第10号による水害では、グループホームの入所者が亡くなるなど、高齢者の被災が相次ぎました。国では、高齢者施設での適切な避難行動がとられなかったことから、高齢者等が避難

を開始する段階であることを明確にするため、「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に、「避難指示」を、緊急性がより伝わるよう「避難指示（緊急）」に名称変更しました。詳しくは内閣府ホームページ（http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/hinanjumbijoho/index.html）をご覧ください。 📍防災安全課（☎40・7107）
無料健康相談
からだのことなどで気になる人はご相談ください。また、ヒロロ（駅前町）3階健康広場のセルフチェックコーナーでの計測結果について、専門的なアドバイスを希望する人も気軽にご相談ください。 ▽とき 3月4日・18日の午後1時～4時 ▽ところ 健康広場相談室（ヒロロ3階） ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 📍健康広場（☎35・0157）
自動車税・自動車取得税の減免制度
身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人、またはその人と生計を一にする人が、これらの手帳の交付を受けている人の生業、通院、通学などのために自動車を使用している場合で、障がいの程度や自動車の使用状況が一定の条件に該当するときは、申請により自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。 📍中南地域県民局県税部納税管理課（☎32・4341）
自動車の名義変更・廃車手続きおよび車検はお早めに
例年3月は、名義変更（移転登録）・廃車（抹消登録）・住所変更など（変更登録等）・車検（継続検査）の手続きで、運輸支局および事務所の窓口が大変混雑します。名義変更や廃車などの手続きは、待ち時間の少ない3月14日以前に行うようお願いし

ます。なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が手続き窓口になり、手続き方法が異なりますのでご注意ください。 📍東北運輸局青森運輸支局（☎テレホンサービス〈情報案内〉050・5540・2008、📠http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/am/am-index.htm）
暮らしとこころの無料法律相談会
多重債務、労働問題、離婚、DV、いじめなど、生活や心の悩みに関する無料法律相談会を実施します。 相談は予約制ですので、希望する人は事前に電話でお申し込みを。 ▽とき 3月6日～10日 ▽ところ 各法律事務所 📍2月27日～3月3日の午前9時～午後5時に、青森県弁護士会事務局（☎青森017・777・7285）へ。 ※申込受付後、日程調整の上、担当弁護士が相談に応じます。
居住支援セミナー＆住まいと空き家相談会
【居住支援セミナー】 住宅確保要配慮者（低額所得者、高齢者、障がい者、子育て世帯など）の円滑な入居と居住支援の実現に向けて開催します。 ▽とき 2月26日（日） 午後1時半～3時15分 ▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2 ▽内容 ①障がい者の理解と居住支援について／②高齢者・障がい者のための成年後見制度について ▽対象 不動産・福祉関係事業者＝60人（先着順） ▽申し込み期限 2月22日（水） 【住まいと空き家相談会】 ▽とき 2月26日（日） 午前10時半～午後3時 ▽ところ ヒロロ3階多世代交流室1 ▽内容 ①住宅確保要配慮者の入居に向けた住宅相談・入居中の支援相談／②空き家などの適正管理・有効活用に向けた相談／③空き家などの相続・成年後見制度に関する相談 ▽相談員 宅地建物取引士、すまいアップアドバイザー、司法書士など

※弘前市空き家・空き地バンク協議会との共催。 ▽申し込み期限 2月22日（水） ※当日会場でも受け付けますが、事前の申し込みを優先します。 ～共通事項～ ▽参加料 無料 📍電話かファクスで、青森県居住支援協議会（☎青森017・722・4086、📠017・773・5180、平日の午前9時～午後5時）へ。
--

🏠 休日在宅当番
▽診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時
内 科
3/5 今村クリニック（松原西2） ☎88・3090
12 さがらクリニック（桔梗野1） ☎37・2070
19 伊東内科・小児科クリニック（元長町） ☎32・0630
26 弘前温泉養生医院（真土） ☎82・3377
耳鼻咽喉科・眼科
3 /12 坂本耳鼻咽喉科医院（南瓦ヶ町） ☎33・6373
26 おおた眼科（駅前町） ☎38・2333
歯 科
3/5 かわむら歯科医院（茂森町） ☎36・1805
12 スクエア歯科（富田3） ☎39・4180
19 佐藤歯科診療所（賀田字大浦） ☎82・3032
20 なかざわ歯科（北川端町） ☎35・0601
26 木村歯科医院（品川町） ☎32・3894
◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。

人の動き Population
前月比
・人口 175,777人 （－66）
・男 80,613人 （－25）
・女 95,164人 （－41）
・世帯数 71,540世帯 （－20）
平成29年1月1日現在（推計）

租税教室

～暮らしを支える「税」について～

1月31日から市役所で、2月10日からは市立観光館で確定申告が始まりました。税金は私たちの生活を支える貴重な財源です。道路や橋、河川、学校、病院の建設や、ごみ処理、除排雪、消防など、私たちの身近な生活に関わるさまざまな公共サービスを支えています。

市では毎年、税務署や関係機関の協力のもと、市内小学校などに対して「租税教室」を実施しています。今回はその授業風景を紹介します。



▲文京小学校の授業風景



▲北小学校の授業風景

昨年度は、小学校20校、中学校1校、高校1校、大学1校で授業を行い、今年度は小学校26校、高校1校で授業を行いました。

私たちの貴重な税金がどのように使われているか児童や生徒たちに知ってもらいたい、と考えている学校関係者はぜひお申し込みください。

■問い合わせ・申込先 弘前税務署総務課（☎32・0331）

◆授業を受けた児童の感想

こんなに身近にたくさん税金で建てられたものがありました。

自分の身の回りにある、学校や机なども税金だったんだと思いました。

身近な所にもたくさんの税金が使われていて、一人では払えないようなものもみんなの税金で払うことができ大事だと思いました。

税金は前までなければいいなと思っていましたが、助け合ったりするために必要なかけ橋なんだと思いました。

税金がないと暮らしていけないので、税金は少しイヤなイメージだったけどイメージが変わりました。

弘前笑顔応援団 第1次団員募集 応援メッセージ紹介

「弘前笑顔応援団 - 第1次団員募集 -」に応募のあった行動宣言やメッセージの一部を紹介します。いじめや虐待のないまちづくりへの希望や勇気など、皆さんからの熱い応援メッセージをありがとうございました。

■問い合わせ先 学校指導課（☎82・1644）



子どもたちと大きな声であいさつをしましょう。朝のあいさつは、心をすがすがしくし、笑顔が生まれます。夜のあいさつは、心にやすらぎを届け、健やかな眠りに誘います。そして次の日の笑顔につながります。(C. T)

私は、子供の笑顔を広げるために、子育て支援、防犯などのボランティア活動を行っています。活動を行うことで、子どもたちからかわいい笑顔をもらうことができとても充実しています。一人でも多くの子どもの笑顔を広げるためにこれからも活動に協力していくことを宣言いたします！(M. A)



子供たちの笑顔は、超!!! 最高♪ 悪ガキ、いたずらっ子!! 最高♪ 心広き地域の大人たちよ! 子供の笑顔を引き出そう♪(P.N アラレちゃん)



※氏名は、イニシャル等で表記しています。

ほかにも、たくさんの応援メッセージが届いています。応援メッセージは市ホームページ (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/oshirase/jouhou/2017-0119-1325-68.html>) をご覧ください。

